

特別編 地域のわ通信

神奈川県地域づくり大学校

発行 ▶ 区政推進課 地域力推進担当 411-7026

第4講 アイデアをかたちに！地域活動の未来（アクションプラン）を描く

第4講では、それぞれが描いたアクションプランを受講生同士のアイデアの交換や講師からのアドバイスを元にブラッシュアップしていきましました！

3講に引き続き、オンライン（Zoom）開催となりましたが、受講生も少しずつ操作になれてきた様子でした。

受講生の
満足度
90.5点！

講座概要

- 日時：令和3年2月14日（日）
9：30～12：00
- 場所：横浜市市民協働推進センター
（市役所1F）
- 参加者：24名＊受講者数30名

当日のプログラム

- ◆導入 第3講の振り返り、アクションプランの描き方のポイントについて
- ◆グループワーク（3人～5人×6グループ）
アクションプランのテーマ別に分かれて、発表と意見交換
- ◆全体発表（AとBの2つのグループに分かれてアクションプラン発表を聞き合う）
- ◆まとめ（コメンテータの塚原さんと吉原さん）



今日は、それぞれのアクションプランを知り、共通のテーマでつながれたら、さらにイイですね。

講師：塚原 泉 さん
（地域子育て支援拠点
「かなーちえ」施設長、
NPO法人「親がめ」理事）



個人の困りごとは、地域の困りごとにつながっています。地域を知ることから活動は始まります。

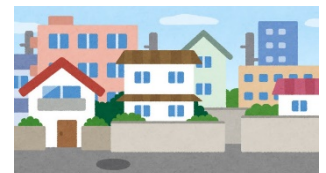
講師：吉原 明日香 さん
（認定NPO法人市民セクターよこはま 事務局長）





ジャンル	アクションプラン名(仮)	活動内容
町内会活動の推進	幅広い年代層、男女の分け隔てない人材の発掘	区のマッチング事業を活用して新たな地域人材を発掘し、若い世代が活躍できる体制や方法を検討。ポイントは活動の楽しさと継続性
	全員参加プロジェクト	アンケートやヒアリングを行い、地域の人材や活動の情報を整理活用し、町内会活動への初参加を増やす取組
	<向う三軒両隣>:つなげる「たて」「よこ」「ななめ」人の輪!	町内会に「青壮年部」を復活させ、20代~50代の次世代後継者層の存在を組織化させる取組
	地域社会(町内)の課題解決のための仕組みづくり	推進している町内の課題ごとのテーマで設置している部会があり、解決に向けて住民の協力を得ていく仕組みづくり
	町内会館の新築の向けて	災害時に対応ができ、次世代が活用しやすくした(Wi-fi完備)町内会館新設の向けた取組
	自ら動き地域や行政とつながりつつ、公助アップの働きかけをする	地域によっては自助、共助がむずかしいところがあり、自らも行政について学び、公助のしくみを考える。町内会活動にITCの導入も検討する
子育て支援	つながりをあきらめない~顔の見えるまちづくりのために~	すくすくかめっ子の活動が1年間開催できなかったため、オンラインでも開催し顔の見える関係づくりを目指す
	定期開催講座「子どもの時間/ママの時間」ママの時間は「地域で楽しむ」	地域での顔見知りを増やすため、子どもは子どものための講座、親は楽しく社会貢献につながる講座を開催
	かながわママコーラス「マミムジカ」	ママコーラス団体として、オンラインイベント、他団体との連携などを開催し、将来的にはシニアコーラス「ババムジカ」の活動もつなげる
東神奈川駅西口周辺の美化緑化活動	神奈川区の顔である「東神奈川駅」周辺の清掃活動。目指すのは、東神奈川西口駅から西神奈川方面周辺を「〇〇通り」と名付け、きれいでおしゃれな通り	

環境・美化	《掃部 de Comeon(かもんでかむおん)》美化運動をいましょう	東神奈川公園から滝の川公園までの間の松並木の道路の約300mの清掃活動を、近隣施設や住民を巻き込んで実施
	東白楽駅前清掃美化活動	東白楽駅周辺の清掃活動を継続することで、ポイ捨てや落書きのない駅前エリアにしていく取組
若者のボランティア活動の推進	かながわユースフォーラム	若者の地域貢献（ボランティア活動）につながる取組を若者（主に大学生）が実施する。対面でテーマごとにウォークラリー、オンラインで報告会の内容。
	かながわユースフォーラム 2021	若者の地域貢献（ボランティア活動）につながる取組を若者（主に大学生）が実施する。対面でテーマごとにウォークラリー、オンラインで報告会の内容。



ジャンル	アクションプラン名(仮)	活動内容
仲間づくり	福祉地域における実務の連携づくり	自身が参加している福祉活動団体の仲間づくりをすることで、地域づくりへ発展させる取組
	飼い主の仲間による助け合う組織づくり	動物の飼い主さんたちのペットを通じた顔見知りの集いを作る取組
地域企業との連携	地域企業との融和関係維持	高齢者や要援護者の避難場所の確保を地域の企業に働きかけ、双方が支援し合える関係づくり
	年をとってもココに住み続けるために～企業のバスを地域のバスに	地域の企業が運行しているバスを地域バスとして活用することを目指す取組
地域交流	学校を拠点とする地域交流	学校・子どもたちの継続的なボランティア活動として地域の方々に関わっていただく取組
	おいでよ、東神奈川公園へのプロジェクト	小さなイベントを繰り返し行うことにより、地域活動を継続し将来の活動の担い手をつくる取組
	スポーツを通じた世代間交流	町内会ソフトボールチームと少年野球チームの交流を促し、地域力の向上につなげる取組
地域情報のデジタル化	各地域にポータルサイトを立ち上げ、多様な人々が地域に参加できるプラットフォームづくり	地域ポータルサイト「神大寺ナビ」をモデルサイトとし、気軽に地域へ参加できる仕組みづくりを各地域に広げる
場づくり	事業を通して地域貢献	自分たちの仕事や活動に夢と誇りを持って能動的に活動できるコミュニティを作る
障害者支援	障害者地域自立支援協議会(神奈川区)	障害のあるなしに関わらず地域の一員としてお互いが知り合う関係になっていく取組
防災	防災拠点訓練と地域人材のすそ野を広げる活動	コロナの中でもできる範囲の防災の準備と訓練の実施と、人材マッチングで生まれた新たな担い手の活用を推進する取組

外国人支援	神奈川県で多文化共生のまちづくり（拠点づくり）	外国人が地域の日本人と信頼関係を築き、力を発揮できるような場をつくり、地域に広めていく取組
スポーツ推進	競技綱引きの縮小を止める	綱引きの活動者の減少を食い止め、ネットを使った発信により幅広い世代が参加できるようにする取組

受講生の学びのまとめ（一部抜粋）

* 受講生が講座を通して印象に残ったこと、気づいたことのまとめ

内容について

■在日外国人の方の支援を初めて知りました。考えたこともなかったので大変参考になりました■話を聞き合うことでいろいろな可能性が見えてくるという実感がありました■地域の中で活動を避けている人ばかりでないことがわかりました■地域の情報発信は回覧板、掲示板に頼っていたが、ICT 利用方針を取り上げた意見も多く、意を強くできました■仲間同士でコラボをする可能性■仲間を見つける難しさと、では一緒に何かできないかと考えるも、それを実行し続けるに至るハードルの高さや道の長さを思うと、モチベーションをいかに維持していけばよいか

オンライン開催について

■Zoom での講座運営、ブレイクアウトルームの流れもスムーズでたくさんのつながりや可能性についてかんがえることができました■受講生が Zoom に少しずつ慣れてきた様子がみえました■オンラインだと、もう一歩進める話ができないのが残念

